

名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会

平成30年度（第14回） 成果報告会

名古屋大学では、キャンパスマスタープランで掲げる“低炭素エコキャンパス”実現に向けて、多様な視点から省エネ・省CO₂に資する取り組みを継続的に行ってきました。また、昨今の国際的な動向として、世界中の貧困や飢餓を無くし、安全でクリーンな環境で持続的な経済成長を実現していく17の目標「SDGs」が掲げられています。

このため、従来から行ってきたエネルギーマネジメントの成果に加え、環境に関する教育・研究、社会的責任・環境コミュニケーション、環境マネジメント・環境パフォーマンスなどに関する取り組み、さらにサステイナブルキャンパス実現のための実証試験などの研究成果を社会に広く還元するために、本報告会を企画いたしました。本報告会では、本学の取り組みや研究成果を情報発信するとともに、他大学等における最先端の取り組みについて情報共有を行い、我が国のサステイナブルキャンパス推進に対する貢献を目的としています。

開催日時： 平成31年 3月20日（水） 13：30－17：15

会場：名古屋大学 I B 電子情報館（中棟） 2階大講義室

地下鉄名城線名古屋大学駅3番出口直ぐ

【 プ ロ グ ラ ム 】

13:30-13:35	開催にあたって	5分	木村 彰吾（財務・施設整備担当理事）
13:35-13:45	主旨説明	10分	奥宮 正哉（施設・環境計画推進室 室長）
13:45-14:30	サステイナブルキャンパス研究の未来 ～持続可能な地域社会とリビングラボトリ～	45分	上野 武（千葉大学・工学研究院建築・都市科学専攻・教授）
14:30-15:00	次世代リーダーを育成する増殖型SDGsエコシステムの構築Sustainable Weekの取り組み	30分	松村 有真（立命館大学 Sustainable Week2018実行委員会） 安里 唯
15:00-15:10	《質疑応答》	10分	
15:10-15:25	《休憩》	15分	
15:25-15:35	名古屋大学のエネルギーマネジメントと平成30年度の取り組み	10分	白井 隆司（施設管理部 施設管理課長）
15:35-15:55	ユーザの省エネ行動を促す情報提供手法と持続効果	20分	田中 英紀（施設・環境計画推進室 特任教授）
15:55-16:05	EHPの運用チューニングによる省エネ効果	10分	杉下 雅敏（施設管理部 施設管理課）
16:05-16:15	《質疑応答》	10分	
16:15-16:30	名古屋大学の環境安全衛生管理の取り組み	15分	富田 賢吾（環境安全衛生管理室・教授）
16:30-16:40	名古屋大学の化学物質管理の取り組み	10分	林 瑠美子（環境安全衛生管理室・准教授）
16:40-17:00	都市の木質化プロジェクト キャンパスでの展開	20分	山崎真理子（農学部・生命農学研究科・准教授）
17:00-17:10	《質疑応答》	10分	
17:10-17:15	閉会のあいさつ	5分	中西 幸博（施設管理部長）
17:30-19:00	情報交換会（別途会費制）：ユニバーサルクラブ（豊田講堂・名大シンポジオン）		

主催：名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会

申込先：名古屋大学施設管理部施設管理課 杉下・花井 em-ken@adm.nagoya-u.ac.jp